平成２９年２月２１日

第４学年保護者の皆様

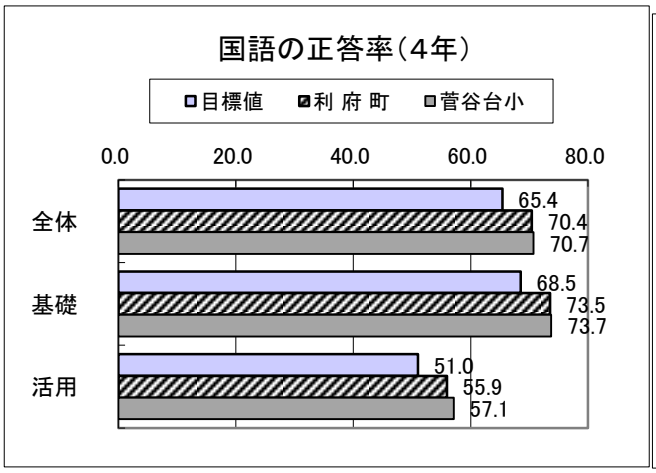
利府町立菅谷台小学校
校長　千　葉　幸　江

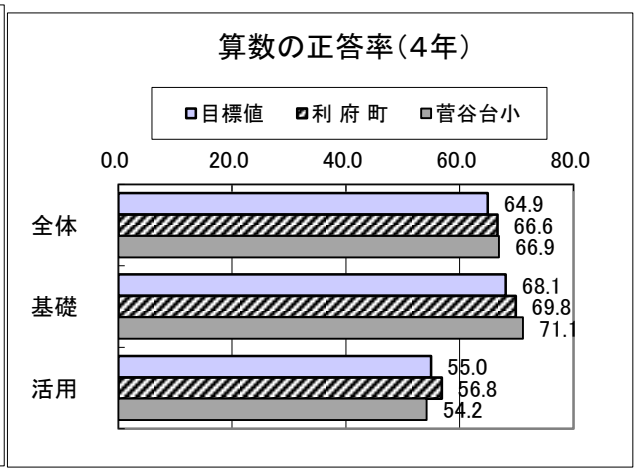
２８年度　標準学力調査の結果とこれからの取組（４学年）

２学期末に行われた標準学力検査の結果と今後の取組についてお知らせいたします。また，児童には一人一人に検査の結果と学習のポイントが書かれた個人カードを配付いたしました。ご家庭でも学習への取り組み方等についてお子さんと話し合い，励ましの言葉をかけていただければと思います。

学年全体の結果から

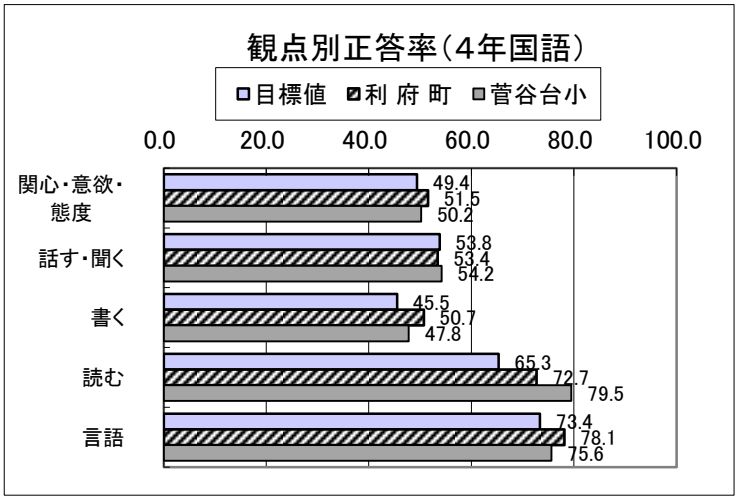
目標値とは，データに基づいてこの数値まで到達してほしいラインを表したものです。実際の正答率とは異なりますが，およそ全国平均の数値と近いもので，結果を比較する目安となる数値です。





- 国語については，全体で５．３ポイント，基礎で５．２ポイント，活用で６．１ポイント目標値を上回り，学習内容がよく身に付いていることが分かりました。
- 算数については，全体で２ポイント，基礎で３ポイント目標値を上回りました。活用では０．８ポイント目標値を下回りましたが，学習内容が概ね身に付いていることが分かりました。

【国　語】　◎　よくできていた点　●　課題としてあげられる点



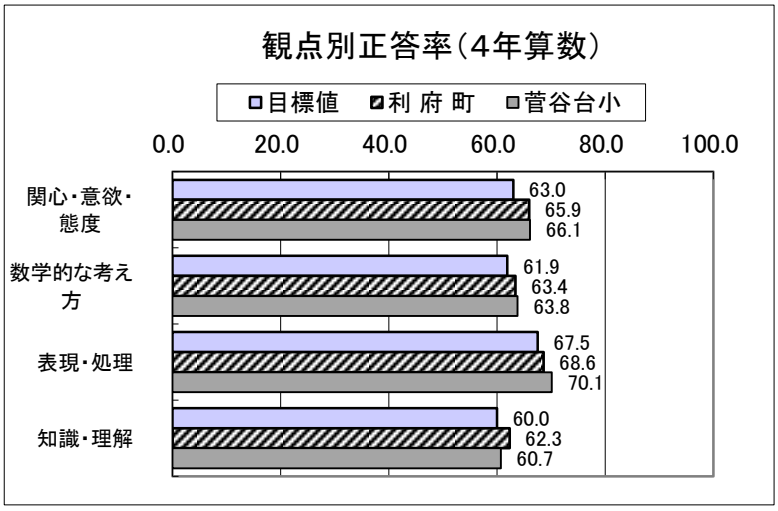
◎　物語や説明文の内容を読み取る問題の正答率が高くなっています。

◎　指定された段落構成で文章を書くなど，作文の問題ができています。

●　言葉の学習の中で，文の構成（述語）の理解に関する問題の正答率が低くなっています。

●　話合いの内容を聞き取り，話し方の工夫を答える問題の正答率が低くなっています。

【算　数】　◎　よくできていた点　　●　課題としてあげられる点



◎　計算のきまり（分配法則）に関する問題がよくできています。

◎　角度に関する問題で，三角定規を組み合わせてできる角度の問題がよくできています。

●　問題の意味を理解し，長方形の横の長さを求め，さらに面積を求める問題の正答率が低くなっています。

●　億と兆・概数の表し方を正しく理解し，数直線上に表された大きい数を読み取る問題の正答率が低くなっています。

今後の取組

☆　国語の言葉の学習については，授業や家庭学習において，主語や述語の働きや使い方を確かめる問題に取り組ませていきます。

☆　話の中心を聞き取るだけでなく，話し方の工夫を考えながら聞くことを児童に意識させながら，メモできるように練習に取り組ませていきます。

☆　億と兆・概数の表し方について，数直線上に表された大きい数を読み取らせたり，ある位までの概数の表し方を復習させたりして，定着を図ります。

☆　様々な問題に取り組ませる中で，問題をはじめから読むことや，解答後に見直しをすることを習慣化できるように声掛けをしていきます。

個人票『あなたの結果』の見方

①　**教科正答率（%）**

すべて正解の場合は１００．０%になります。あなたの欄のお子さんの数値と目標値（到達してほしい数値）を比較しておおよその目安としてください。

右側の児童のみなさんへの文章をお子さんと一緒に読んでみてください。

②　**内容別の正答率**

国語と算数それぞれの問題の内容別にお子さんの正答率を表しています。評価は目標値との比較により，３段階で表されています。特に▲だった内容が確実に身に付いていないことを表します。

表の下にはお子さんへのアドバイスが記述されています。自主学習に取り組む際の参考にしてください。

（例）　　小学校１年　さんすう

問題の内容	正答率（%）		評価
	あなた	目標値	
２０までのかず	８０．０	８２．５	○
たしざん	８７．５	７７．９	◎
ひきざん	６５．４	８１．４	▲
総　合	７８．５	７９．５	○

▲の評価であるひき算の学習が確実に身に付いていないことがわかります。

※詳しくは，個人票の裏面をご覧ください。

③　領域別のグラフ

『目標値』より内側の値（○の中の部分）は目標に届かなかったことを表します。